# 障害福祉報酬改定に関する緊急提言について

## 現状

〇様々な業種で人材の獲得競争が激化している中、適切な報酬の設定がなされなければ人材の他業種への流出が進み、人材確保が一層困難となる。
〇特に、東京のような大都市においては、人件費や物件費が高いことから、質の高いサービスを提供していくためには、恒久財源である報酬に大都市の実情を反映させ、必要な人材が確保されることが重要である。
〇こうした状況を踏まえるとともに、障害者の高齢化、重度化など現行の様々な課題に対応した見直しが行われるよう、国に対して緊急的に提言を行う。

## 提言概要

４テーマ（１７項目）

### １.大都市の実情等に応じた報酬の見直し

（１）大都市の実情に応じた報酬の見直しについて
（２）物価高騰を反映した報酬の見直しについて

### ２.介護職員等の処遇改善

（１）障害福祉サービス等における人材の確保・育成・定着について

### ３.高齢・重度化等への対応

（１）共同生活援助の重度対応について
（２）共同生活援助における居宅介護等の利用について
（３）短期入所の報酬単価について
（４）就労継続支援Ｂ型の報酬単価について
（５）障害児通所支援に係る報酬単価について
（６）生活介護の報酬単価について
（７）障害者支援施設の重度対応について
（８）各サービスにおける医療的ケア対応について【新規】

※医療的ケア児者への対応の適切な評価と円滑な受入れを進めるための報酬見直しを提言

### ４.サービスの安定供給と質の向上

（１）サービスの充足状況等を踏まえた報酬の見直しについて
（２）放課後等デイサービスの報酬単価について
（３）訪問系サービスの報酬単価について
（４）計画相談・障害児相談支援の報酬単価について
（５）通所系サービス等の加算について
（６）就労選択支援の報酬単価について